



2024年9月期 3Q決算説明会資料

2024年8月7日（水）

証券コード：9438

本資料における業績の見通しは、当社が本資料発表時点で入手可能な情報による判断、仮定および確信に基づくものであり、今後の国内および海外の経済情勢、事業運営における内外の状況変化、あるいは、見通しに内在する不確実な要素や潜在的リスク等、さまざまな要因により実際の業績が見通しと大きく異なる結果となり得ることがあります。なお、リスクや不確実な要素には将来の出来事から発生する予測不可能な影響等も含まれます。

目次

3Q決算概要 … P2

- 決算ハイライト
- 連結PL
- 連結販管費内訳
- 通期業績予想の修正
- セグメント別業績

今後の取り組み … P18

- FY2024基本方針と重点課題
- クラウド薬歴
- 母子手帳アプリ+子育てDX
- 学校DX事業

中期的な収益イメージ … P27

付属資料

付属資料は当社IRサイトをご覧ください。

<https://ir.mti.co.jp/library/presentation/>

- | | |
|------------|---------------|
| 連結BS | 主なヘルスケアサービス一覧 |
| 連結PL推移 | ヘルスケアサービス全体像 |
| 連結販管費推移 | クラウド薬歴 |
| セグメント別業績 | 母子手帳アプリ+子育てDX |
| FY2024業績予想 | 学校DX事業 |

3Q決算概要

決算ハイライト

1 3Q業績 売上高横ばい、利益大幅増益

	実績	前年同期比	増減率
売上高：	20,536百万円	+398百万円	+2.0%
営業利益：	1,752百万円	+1,770百万円	-%
親会社株主に帰属する 四半期純利益：	2,243百万円	+1,748百万円	+353.0%

2 通期業績予想を上方修正

		直近予想比
売上高：	27,500百万円	+500百万円
営業利益：	2,200百万円	+400百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益：	2,400百万円	+650百万円

3 3Q取り組み実績

- ・ヘルスケア事業： クラウド薬歴は好調（導入店舗数は過去最高）
- ・学校DX事業： 2024年4月の導入学校数により売上高拡大、黒字転換

連結PL

売上高：横ばい

営業利益、経常利益、四半期純利益：大幅増益

(単位：百万円)	FY2023 3Q累計	FY2024 3Q累計	前年同期比		
			金額	増減率	
売上高	20,138	20,536	+398	+2.0%	前期： 739百万円:動画配信のスポット売上高を計上
売上原価	6,495	5,443	△1,051	△16.2%	・法人向けDX支援事業の赤字案件収束 ・前期： 649百万円:動画配信のスポット売上原価を計上
原価率	32.3%	26.5%			
売上総利益	13,643	15,093	+1,449	+10.6%	
利益率	67.7%	73.5%			
販管費	13,661	13,340	△320	△2.3%	人件費、開発費の減少
販管費率	67.8%	65.0%			
営業利益	△17	1,752	+1,770	-%	
利益率	△0.1%	8.5%			
経常利益	151	2,363	+2,211	-%	持分法による投資利益の増加 (+537百万円)
利益率	0.8%	11.5%			
親会社株主に帰属する 四半期純利益	495	2,243	+1,748	+353.0%	
利益率	2.5%	10.9%			

連結販管費内訳

広告宣伝費：増加

人件費：子会社の連結除外、開発費：学校DX事業での開発コスト改善

(単位：百万円)	FY2023 3Q累計	FY2024 3Q累計	前年同期比		
			金額	増減率	
販管費総額	13,661	13,340	△320	△2.3%	
広告宣伝費	1,569	2,012	+442	+28.2%	AdGuard向け販促費の増加
人件費	5,904	5,409	△495	△8.4%	子会社の連結除外
支払手数料	2,223	2,135	△87	△3.9%	
外注費	1,513	1,319	△194	△12.8%	開発コストの改善（学校DX事業）
減価償却費	908	998	+89	+9.9%	
その他	1,526	1,466	△60	△4.0%	

通期業績予想の修正

すべての予想を上方修正

(単位：百万円)	FY2024 通期 (直近予想)	FY2024 通期 (今回予想)	差異	
			(百万円)	(%)
売上高	27,000	27,500	+500	+1.9%
営業利益	1,800	2,200	+400	+22.2%
経常利益	2,250	2,750	+500	+22.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,750	2,400	+650	+37.1%

セグメント別業績

コンテンツ事業

- ・コンテンツ事業
 - ・エンタメ・ライフ系コンテンツ
 - ・セキュリティ系コンテンツ
 - ・オリジナルコミック事業



ヘルスケア事業

- ・女性向けヘルスケア事業
- ・子育てDX事業
- ・クラウド薬歴事業
- ・オンライン診療サービス 他



CARADA 電子薬歴
Solamichi

学校DX事業

- ・学校DX事業

BLEND

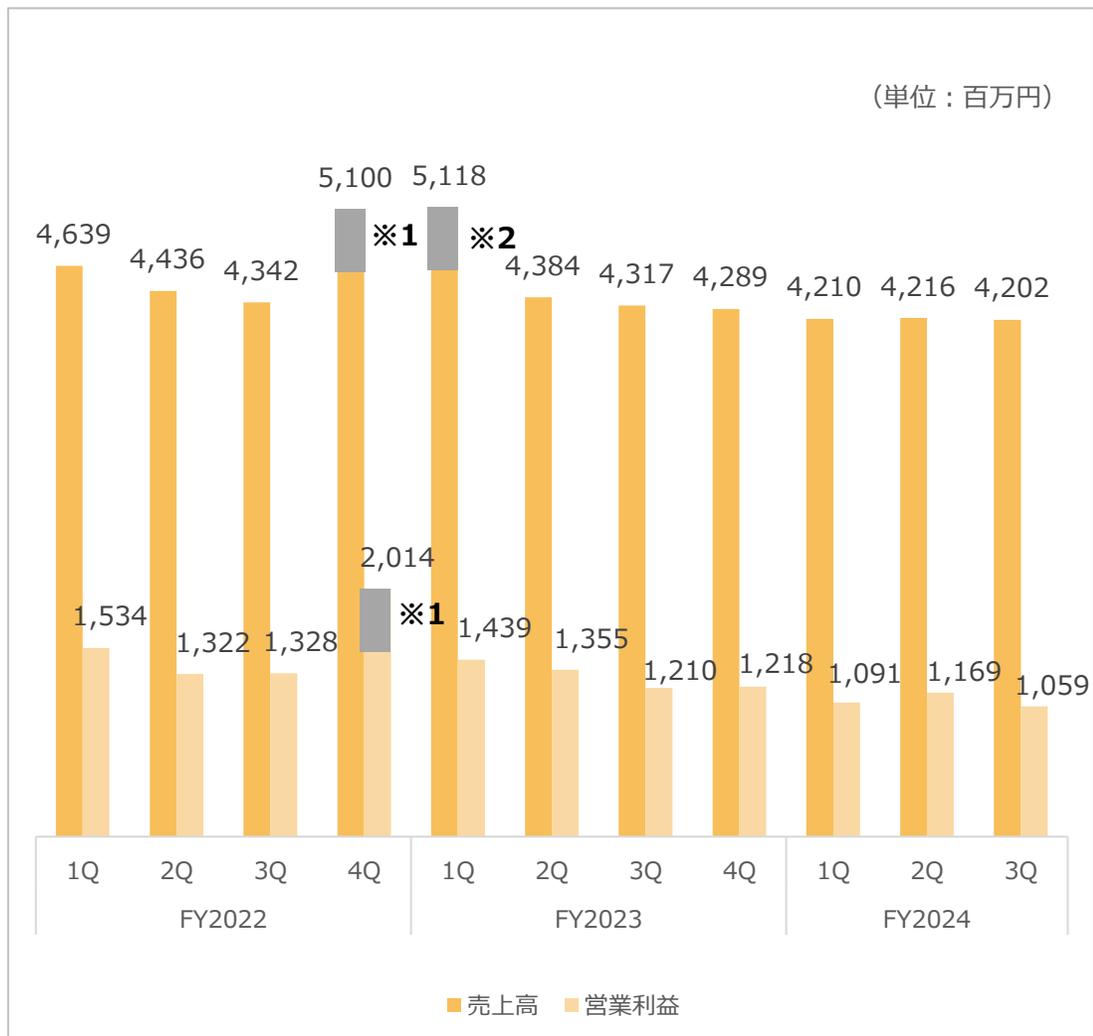


その他事業

- ・AI事業
- ・DX支援事業
- ・法人向けソリューション



コンテンツ事業：売上高・営業利益



直前四半期比

売上高横ばい

有料会員数横ばい

直前四半期比

営業利益横ばい

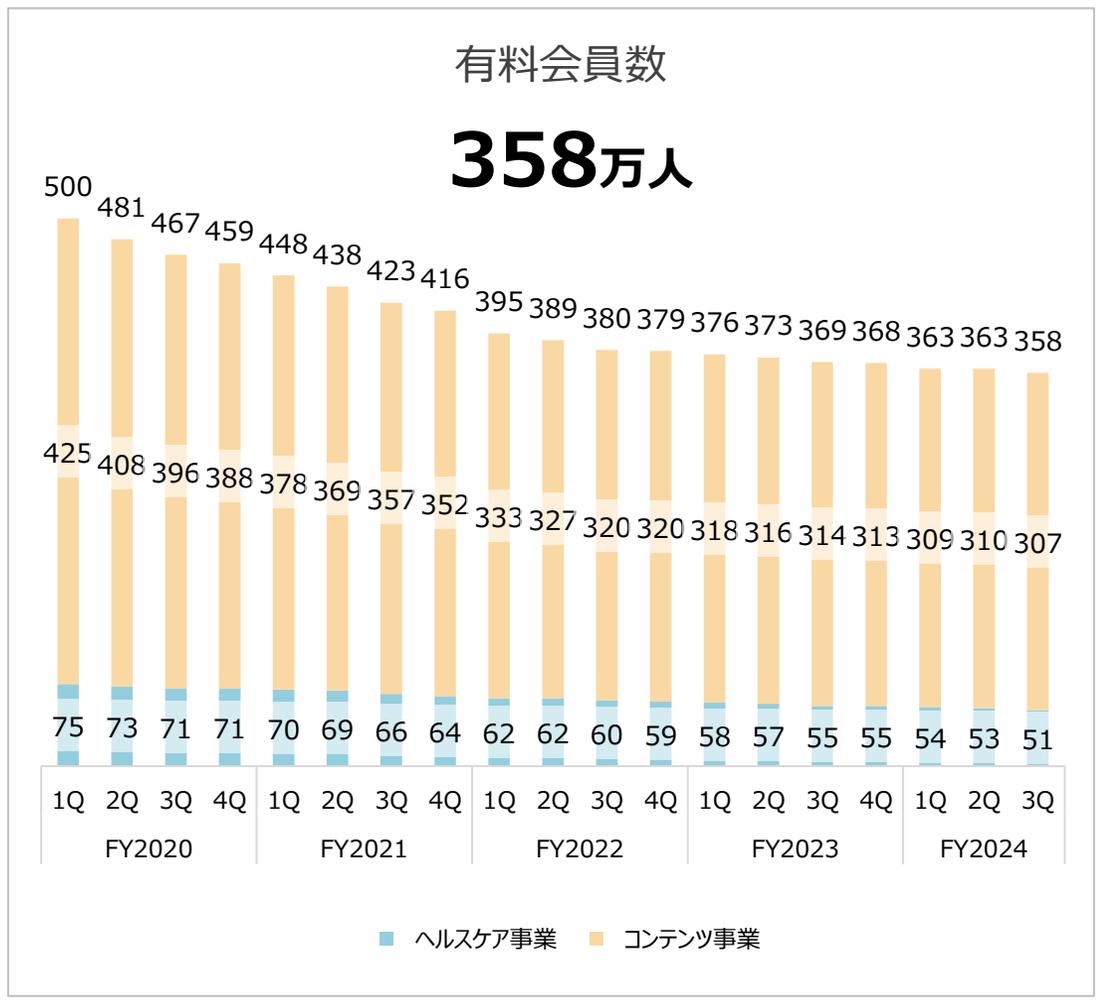
広告宣伝費増加

特殊要因

※1：売上高・営業利益717百万円：
ポイント付与型月額コンテンツにおける消費税処理の変更

※2：売上高739百万円：
動画配信のスポット売上計上

コンテンツ事業：有料会員数

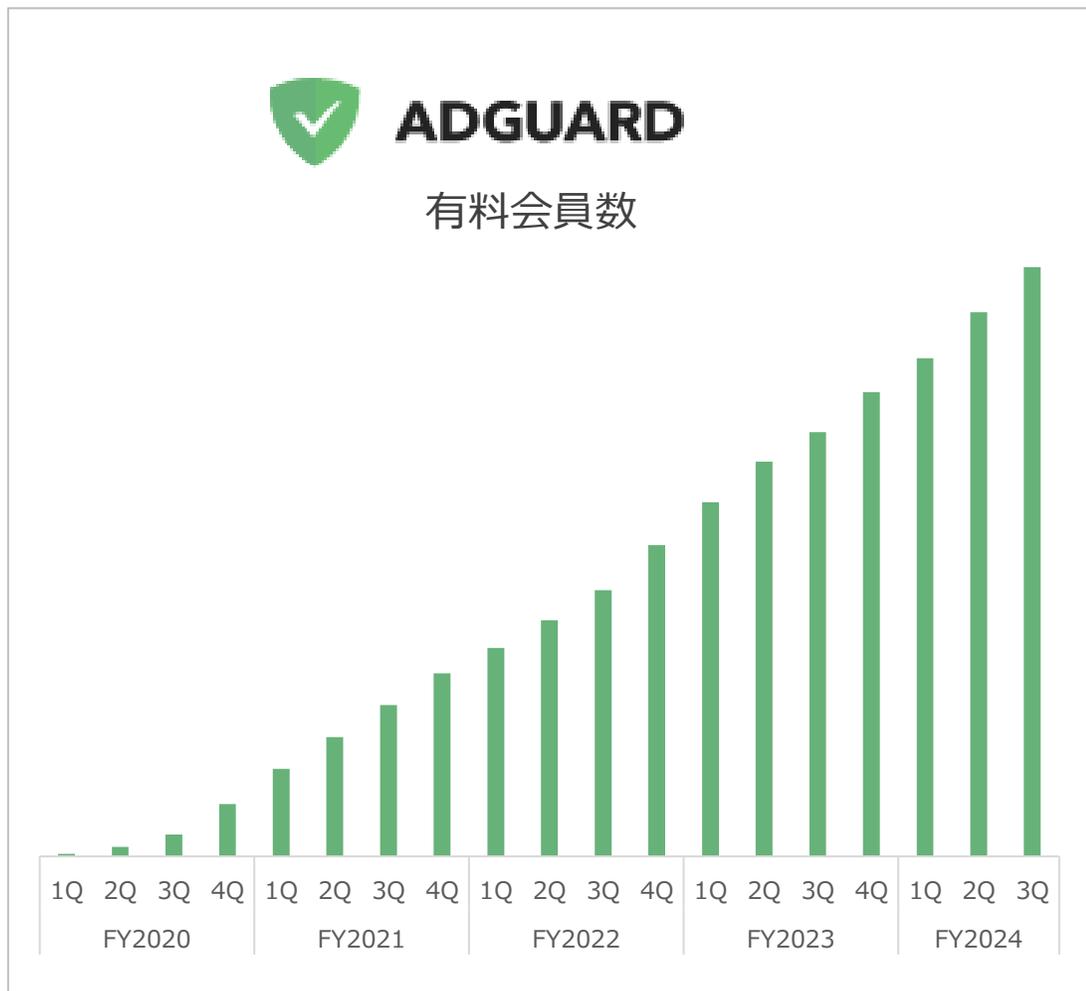


有料会員数

横ばい

セキュリティ関連アプリ好調

コンテンツ事業：セキュリティ関連アプリ



セキュリティ関連アプリ 好調続く

有料会員数 **85万人**

4つの機能



広告ブロック



追跡ブロック

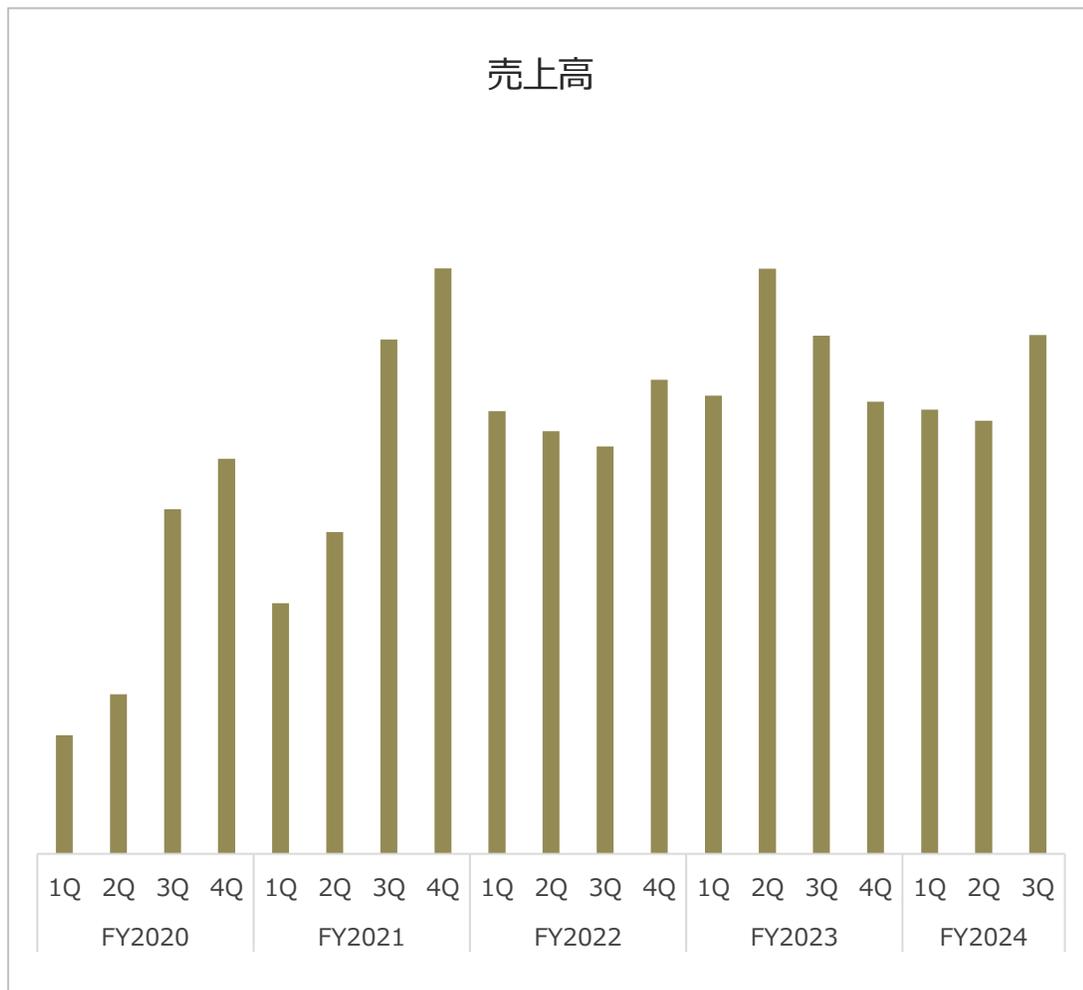


脅威ブロック



ペアレント機能
(子どもの保護機能)

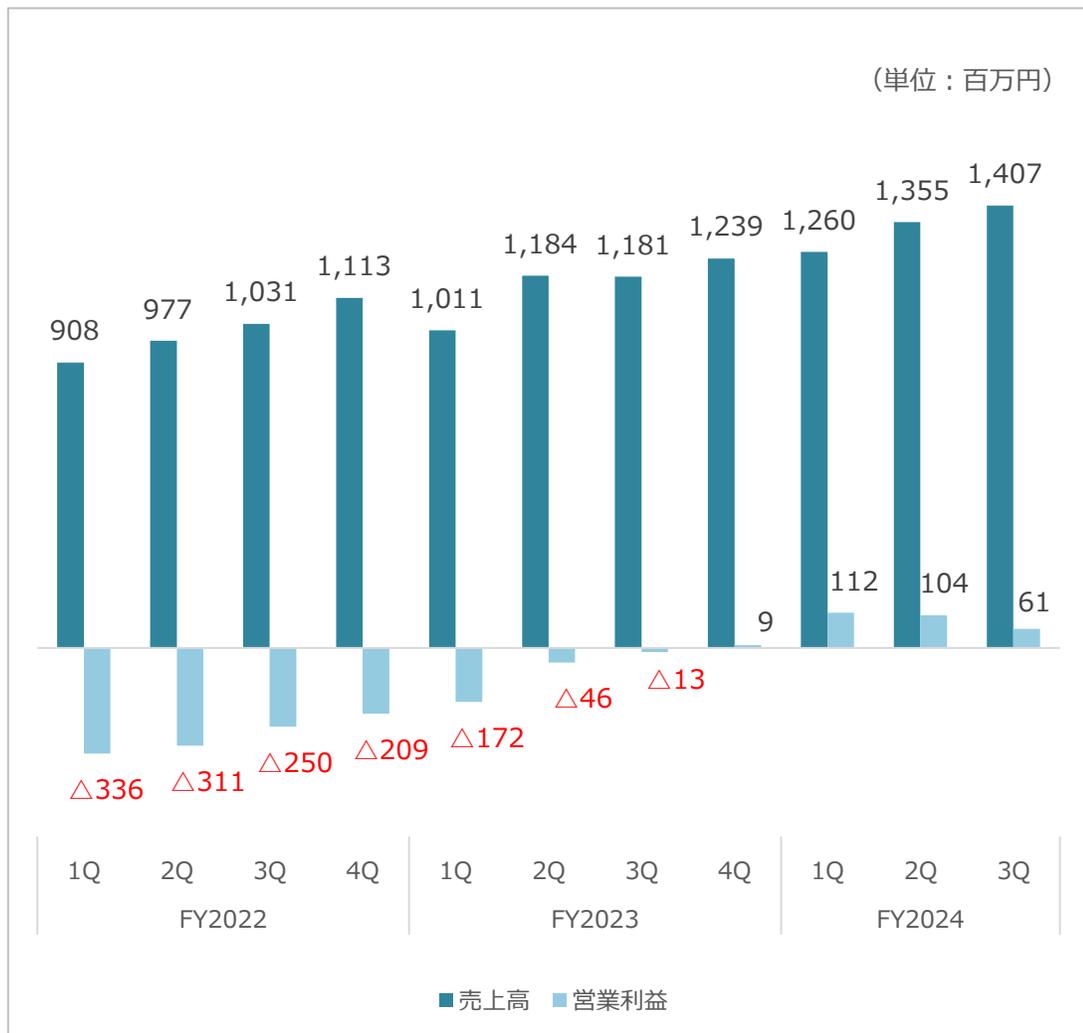
コンテンツ事業：オリジナルコミック



オリジナルコミック事業 安定推移

- 作品投入数維持
- TVドラマ作品の好調

ヘルスケア事業：売上高・営業利益



直前四半期比

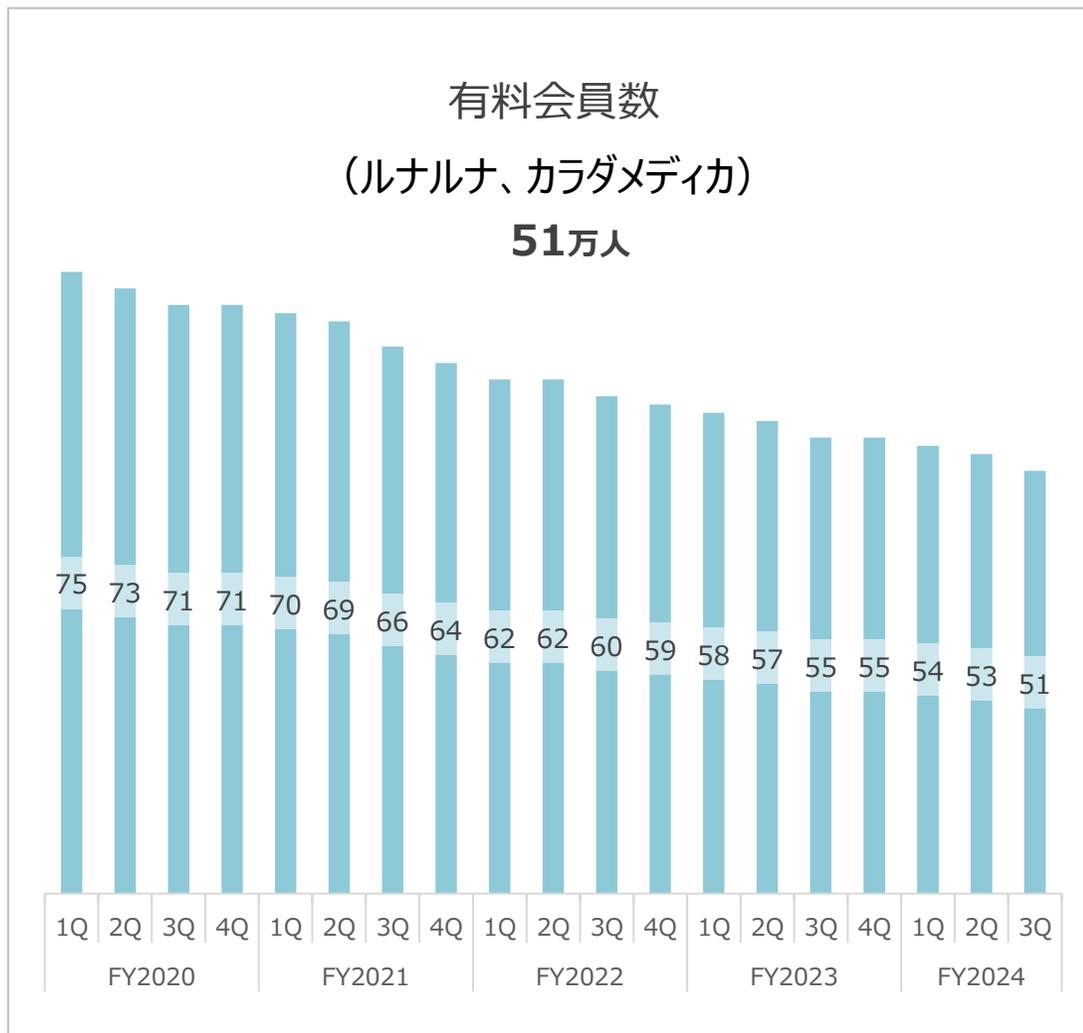
売上高伸長

直前四半期比

営業利益黒字基調

・クラウド薬歴好調

ヘルスケア事業：月額コンテンツサービス

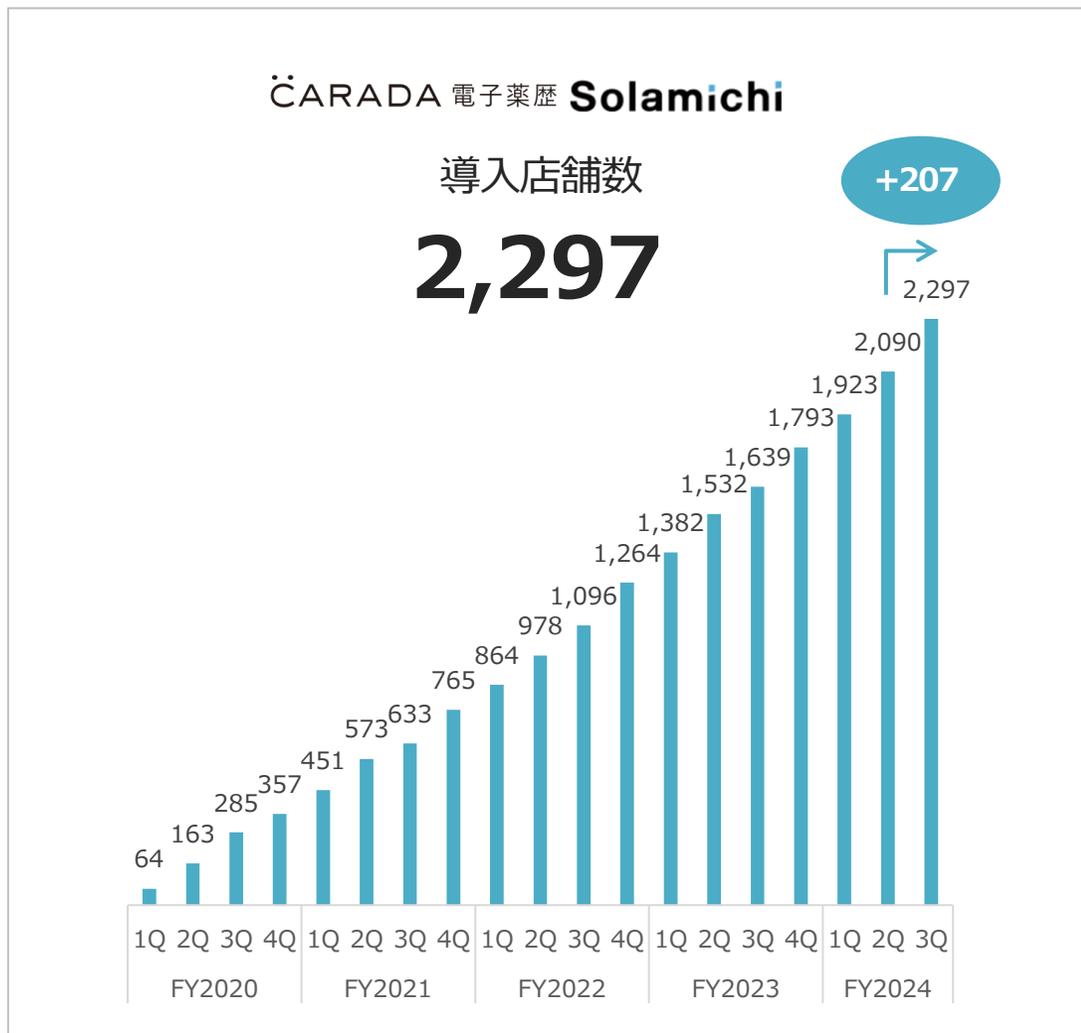


月額コンテンツサービス

有料会員数

横ばい

ヘルスケア事業：クラウド薬歴



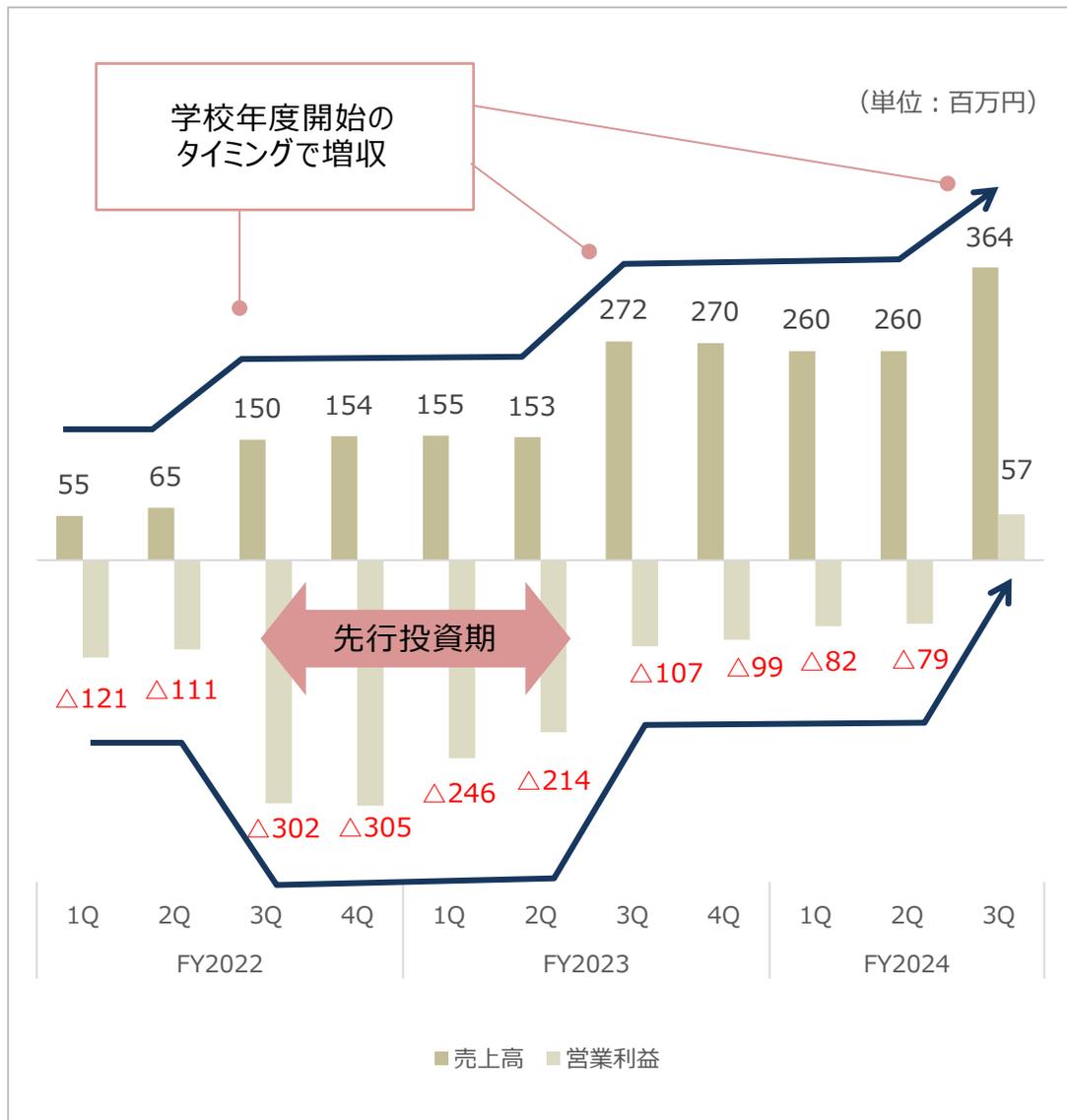
クラウド薬歴

導入店舗数

順調に拡大

四半期ベースでは過去最高

学校DX事業：売上高・営業利益



直前四半期比

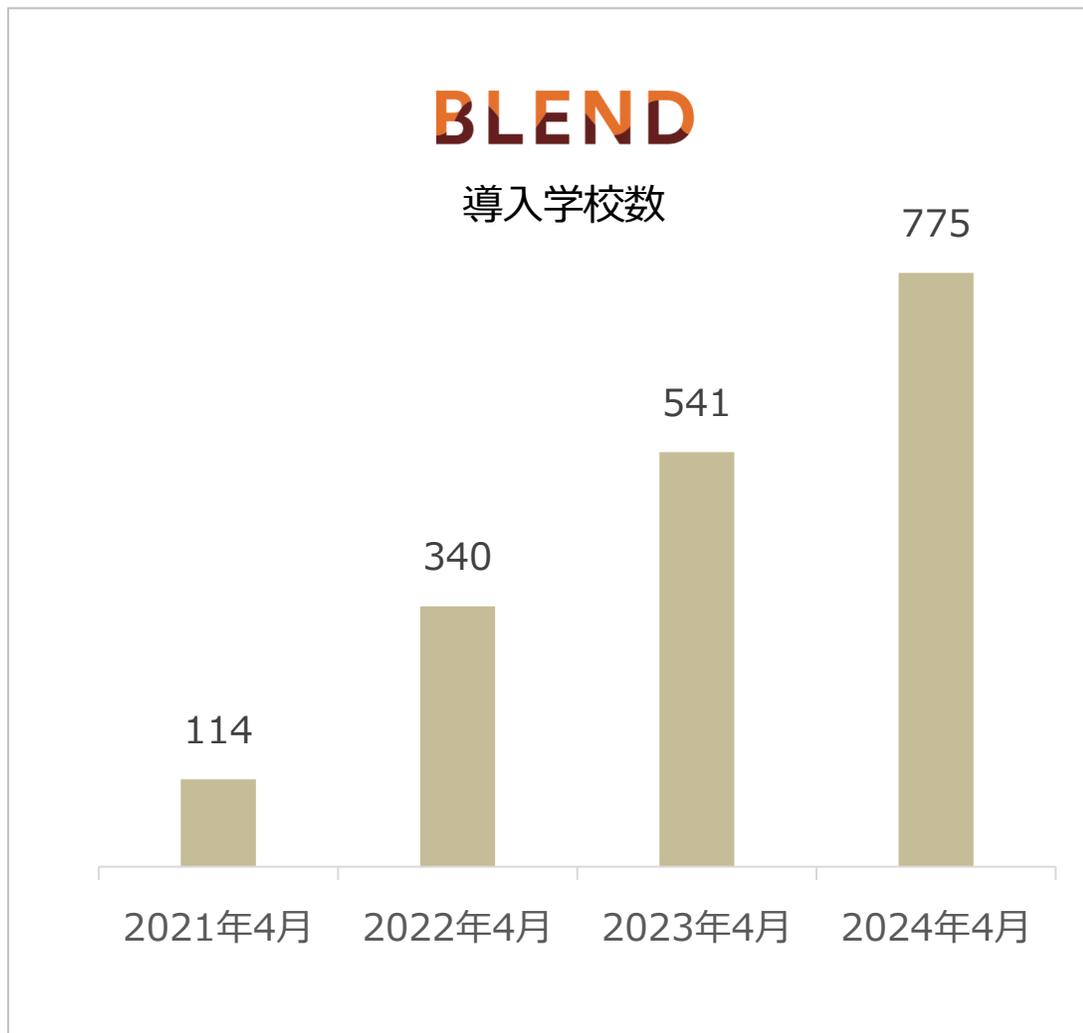
売上高拡大

直前四半期比

黒字転換

前年同期比 赤字大幅縮小

学校DX事業：フルクラウド型校務支援システム

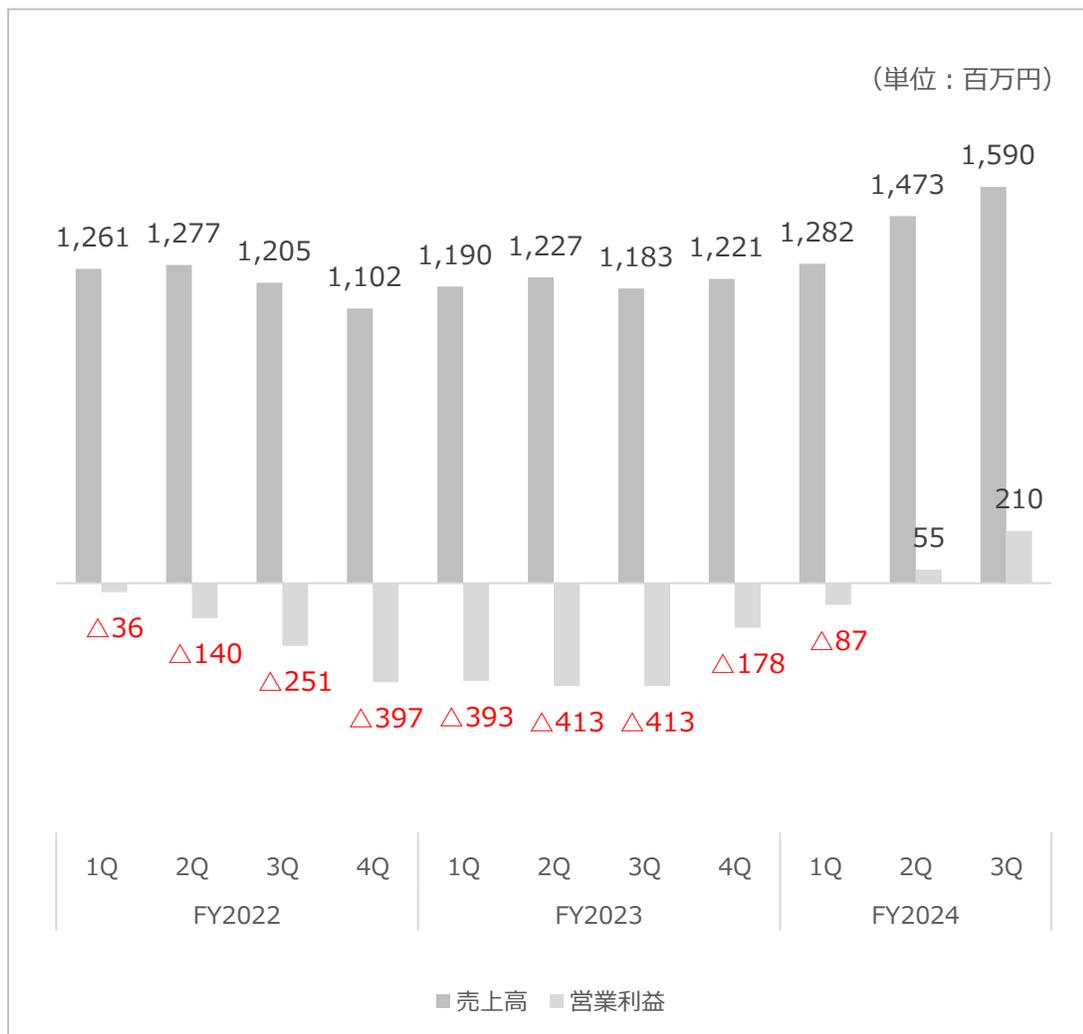


導入学校数 好調に推移

私立高校シェア

35%まで拡大

■ その他事業（法人向けDX支援、AI等）：売上高・営業利益



直前四半期比

売上高伸長

法人向けDX支援事業の受注拡大

直前四半期比

営業利益黒字基調

法人向けDX支援事業の受注拡大

今後の取り組み

FY2024 基本方針と重点課題

1. ヘルスケア事業

さらなる売上成長

- ・クラウド薬歴事業のさらなる拡大
- ・子育てDX『母子モ』のプラットフォーム戦略推進

2. 学校DX事業

さらなる売上成長

- ・導入学校数拡大

3. コンテンツ事業

利益確保

- ・セキュリティ関連アプリ成長
- ・オリジナルコミック事業成長

ヘルスケア事業：今後の取り組み

調剤薬局と患者をつなぐ

クラウド薬歴

CARADA 電子薬歴 Solamichi



薬局向けBtoBサービス

子育て世代と自治体・病院をつなぐ

母子手帳アプリ

+

子育てDX



自治体向けBtoBtoCサービス

新機能サービス 自動要約機能が好評

更なる業務効率の改善へ

服薬指導ナビゲーション + AI自動要約機能

その他の機能

- ・他店舗間薬歴連携機能
- ・加算ロジック
- ・在宅・介護向け機能
- ・電子処方箋対応 他 随時追加予定

● 営業連携の強化も継続 ●

医薬品卸大手との協業



薬歴に必要な項目を
自動で抽出

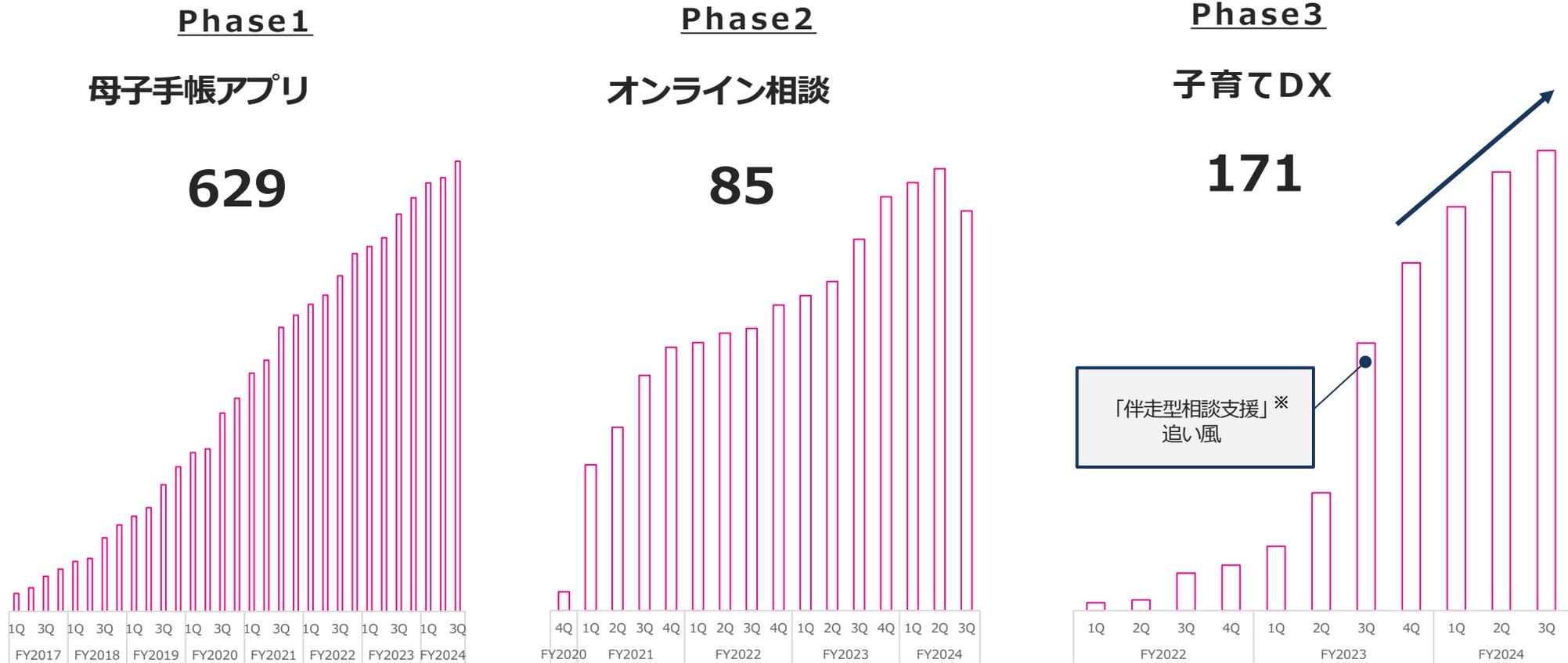


- ※ 「corte」（コルテ）は、当社子会社株式会社ソラミチシステムと株式会社corteの共同開発です。
- ※ 「corte」は、株式会社corteの商標登録です。



ヘルスケア事業：母子手帳アプリ+子育てDX

『母子モ』利用自治体の子育てDXサービス導入は順調

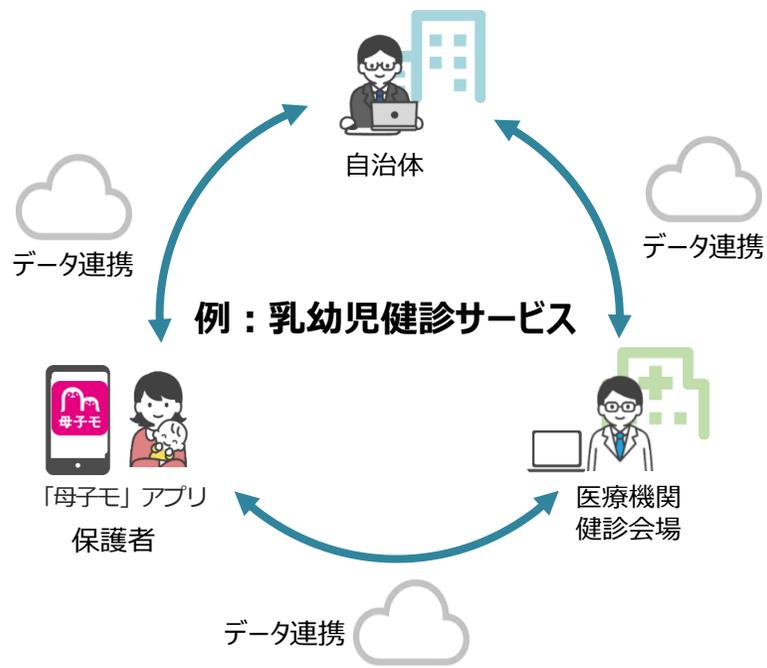


※こども家庭庁による2023年1月開始の政策。

ヘルスケア事業：母子手帳アプリ+子育てDX



- ・ 質問票・予約票機能
- ・ 小児予防接種
(デジタル予診票等)
- ・ 乳幼児健診
- ・ 乳児全戸訪問
- ・ 妊産婦健診・妊娠届



機能

子育て分野における自治体サービスの
デジタル化・医療機関連携

効果

データ連携により
保護者・自治体・医療機関の負担を軽減

バリュー

自治体の子育てDX推進し
地域の「子育て」環境を改善する

生徒と教師をつなぐ

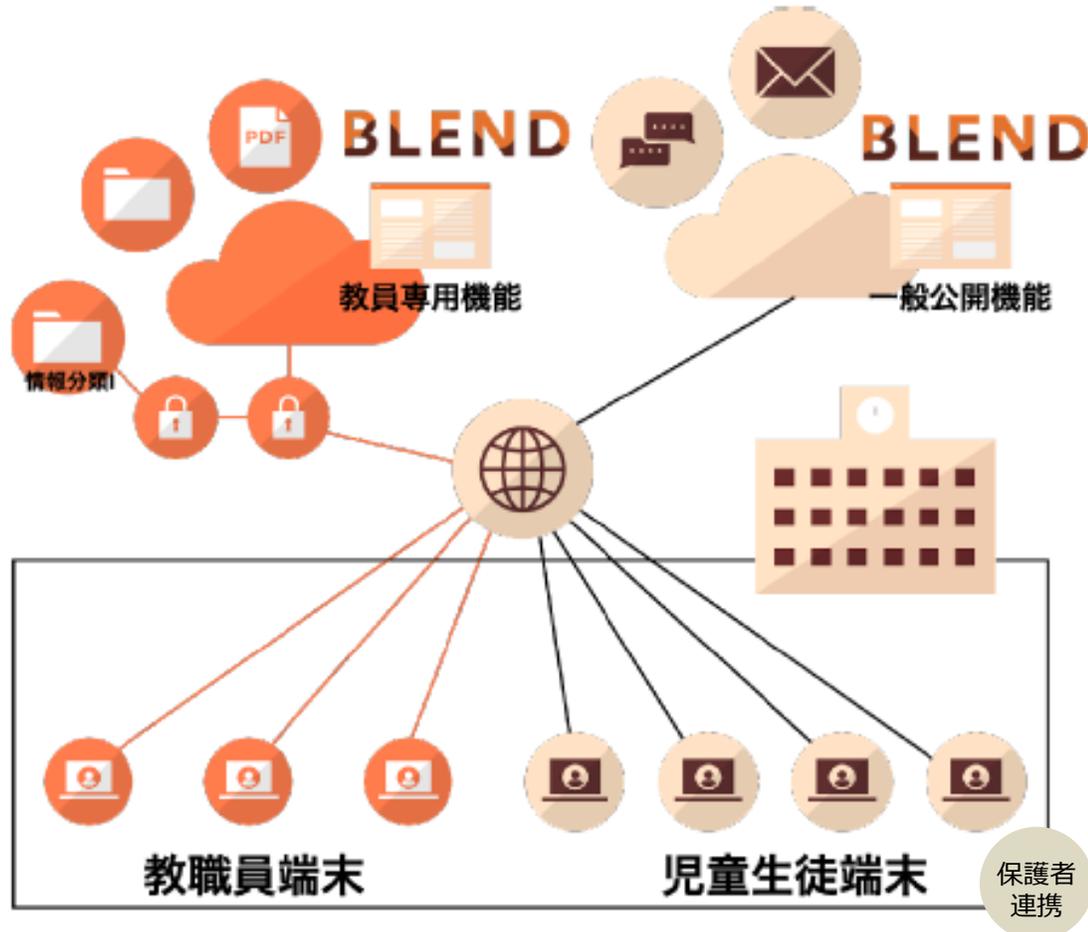
フルクラウド型校務支援システム

BLEND



BLEND のある世界

あらゆる「負」の解消へ



機能

- ・フルクラウドでデータを一元管理
- ・教職員室に戻ることなくデータ連携
- ・保護者ともデータ連携

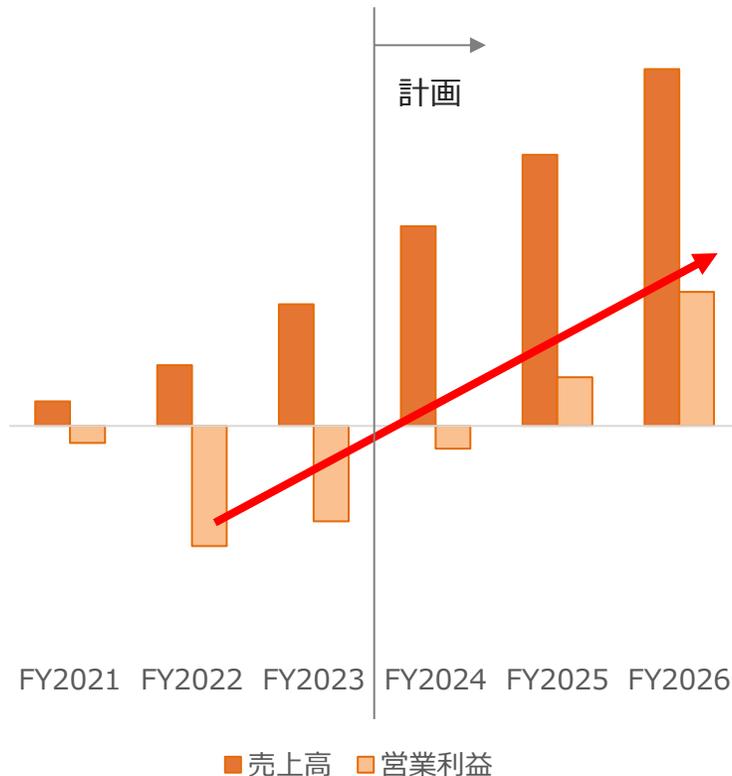
効果

- ・校務の作業負担を軽減
- ・システム管理費用を削減

バリュー

学校DXサービスの提供を通じて
本質的な教育に集中できる環境を整える

中期的な収益イメージ



引き続き導入学校数拡大へ

成長機会

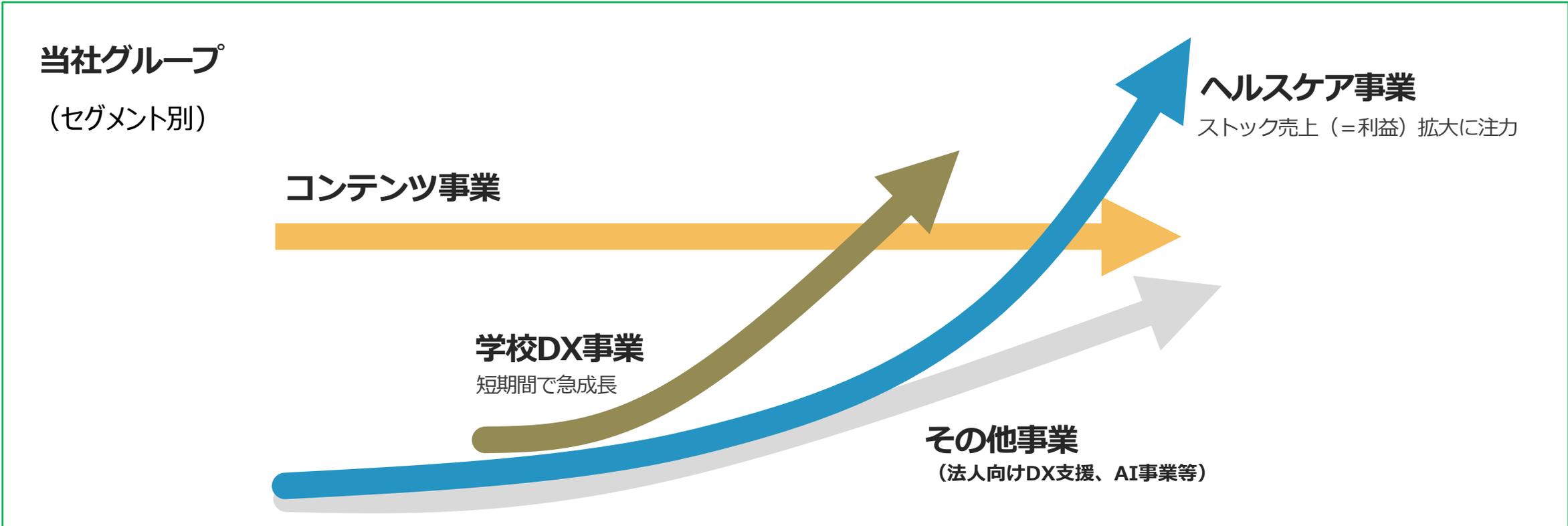
- ・ 2025年4月導入見込み案件の積み上がり
- ・ 政府による都道府県域での校務DX推進

差別化

フルクラウド型一括サービス

中期的な収益イメージ

中期的な収益イメージ



収益への影響要素

ヘルスケア事業

政府による母子保健情報のデジタル化・DX化推進 ⇒ 全国市町村での電子母子手帳・子育てDXの導入加速
(子育て環境の改善は喫緊の課題)

学校DX事業

政府による都道府県域での校務DX推進 ⇒ フルクラウド型校務支援システムの導入加速
(校務の効率化は喫緊の課題)

ありがとうございました。



〈お問い合わせ先〉
株式会社エムティーアイ I R 室
e-mail: ir@mti.co.jp
<https://ir.mti.co.jp>